

写経

西芳寺では、来訪者が庭園を訪れる前に、仏教の儀式を体験するユニークな機会を提供している。

来訪者はエレガントな本堂の中に座り、筆ペンを使って、あらかじめ薄く印字されたお経の文字をなぞっていく。すなわち、日本の文字を書いた経験が少なかったり、全くないという人でも、写経に参加することができる。お経の左側には、あなたの名前、国籍、未来への願いを書く欄があります。

この儀式は伝統的に、自らを省み、精神の健康を手にするための機会とされている。写経を完成させて本堂の本尊である阿弥陀如来（無限の光の仏陀）に奉納することで、仏陀の祝福を受けることもできる。これらすべてを行うことによって、西芳寺の穏やかな庭園を散策するために必要な、啓発されたマインドフルな状態に到達することができる。写経は3月中旬から1月上旬までの間、寺院を訪問する際に体験します。